



【宮古管内・市】

- 自らの可能性を拓き、持続可能な社会の創り手となる児童生徒の育成(宮教事 総括目標)
- 宮古の自然や文化に誇りを持ち、超スマート社会(Society5.0)を心豊かにたくましく生きる主体性、創造性、国際性に溢れた明るい子(宮古島市 目指す子ども像)

【学校経営方針】

- (1) 地域(家庭)とともに歩み協働して安心・安全な学校づくりの推進
- (2) 一人一人が未来を創造し自己実現を図る学校づくりの推進
- (3) 「絆」「世界」「未来」3つのコンセプトを基本とした学校づくりの推進

2024年度 学校スローガン

未来は「下中(しも中)」から創られる
～自己実現を目指し一人一人が★主人公★～

【学校教育目標】

- 豊かな心を持つ生徒
- 自ら学ぶ意欲を持つ生徒
- 健康でねばり強い生徒

【学校経営目標】

「よりよい未来の創造と自己実現を目指し学び活動する生徒の育成」

【学校経営3つの基本コンセプト】

絆(きずな) 人との「きずな」が人間性を育む	世界(せかい) 言葉の力が「せかい」を広げる	未来(みらい) 学ぶ力が「みらい」を創る
----------------------------------	----------------------------------	--------------------------------

【目指す教師像】

- (1) ワークライフバランスを大切に心身共に健康・健全な教師
- (2) 「出番」「役割」「承認」を保障し、生徒の自己実現を支える教師
- (3) 「個人の尊重」と「生徒間・職員間の支持的風土づくり」に努める教師
- (4) 「カリキュラム・マネジメント」を実践し、常に教育実践(授業・行事)の改善を図る教師
- (5) チーム「下中」の一員として学校運営に参画し、地域とともに歩む教師

「資質・能力」3つの柱	学びに向かう力・人間性等	知識及び技能	思考力・判断力・表現力等
学校教育目標	○豊かな心を持つ生徒	○自ら学ぶ意欲を持つ生徒	○健康でねばり強い生徒
学校経営3つの「基本コンセプト」	絆(きずな) 人との「きずな」が人間性を育む	世界(せかい) 言葉の力が「せかい」を広げる	未来(みらい) 学ぶ力が「みらい」を創る

「未来を創造し自己実現を図る6つの資質・能力」

本校で重点的に育成を目指す「資質・能力」	① 主体性	③ 言語能力	⑤ 自己調整力
	○主に特別活動(学級活動・生徒会活動・学校行事)や総合的な学習の時間において、「出番」「役割」とおしてリーダー性を発揮し、自らのよさや可能性をのばすことができる。	○主に国語科を中心とした各教科の授業において、言葉の力を身につけ、発揮して、学びの質の向上を図ることができる。 ※自分の考え、根拠(理由)を示しながら、説明する力	○主に各教科の授業や短学活(帰りの会)において、自らの学びについて、メタ認知を発揮して方略を考え学習改善を図ることができる。
	② 協働力	④ 国際性	⑥ キャリアプランニング能力
	○主に特別活動(学級活動・生徒会活動・学校行事)や総合的な学習の時間において、仲間、地域と協働する中で課題解決を図ることができる。	○主に外国語活動を中心に総合的な学習の時間や道徳科の授業において、世界に目を向け、価値観の多様性を理解し、他者を尊重することができる。	○主に特別活動(学級活動)やキャリア教育において、「なりたい自分」や「目標」実現のため、目的意識を持って学び活動することができる。

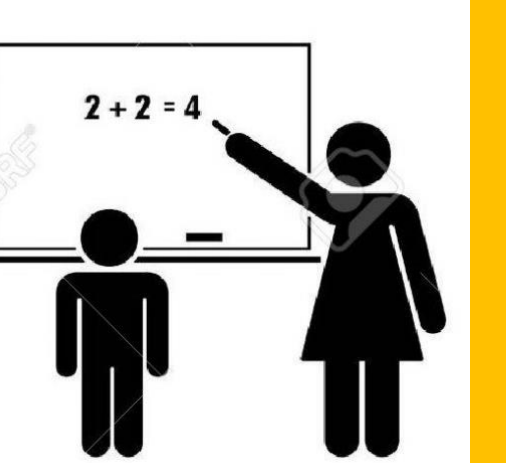
Plan

6つの資質・能力の育成を目指す「2大プロジェクト」



Do

日々の授業・行事
学級活動・生徒会活動



「学びづくり」プロジェクト(「確かな学力」)
～「世界」を広げ「未来」を創る～



「絆づくり」プロジェクト(「豊かな心」「健やかな体」)
～人との「絆」が人間性を育む～



「学びづくり班」⇒「学びづくり」プロジェクト推進

- 2024年度 学びづくり 重点目標(キーワード)
- 「自立した学習者の育成」
- 「組織的な授業研究」

○主な取組

- (1) 本県の学力向上の施策を踏まえた取組に関する事
- (2) 「下地中学校学びのスタイル」の徹底に関する事
- (3) 校内研究の計画と研究の充実に関する事(研究内容の日常実践)
 - 「教科プラン」の作成と検証(授業における対話・論証・振り返りの場面の充実)
- (4) 単元を見通した指導と評価の一体化に関する事
 - ① 単元を見通しデザインしたデザインシート・プランシート(マイノート)等の活用
 - ② 評価規準の設定、評価方法や材料の工夫、身に付けた「資質・能力」を適切に見取るテスト等改善
- (5) 自己調整学習の育成に関する事
 - ① 「99+1ノート」を活用した振り返りの充実
 - ② 授業と家庭学習の往還
- (6) 基礎的・基本的な学習内容の定着に関する事
 - ① 単元・定期テスト等対策
 - ② 朝ドリルの計画的な実施
- (7) 国際理解教育・外国語教育の推進
 - ① 台湾国際交流の計画的な実施
 - ② 英検等各種検定の推進
- (8) ICTの効果的活用(「個別最適な学び」と「協働的な学び」の充実)
 - ① 授業のねらいを達成するために効果的なICT機器等の活用
 - ② 教職員のICTの活用能力向上に係る校内研修等の実施
- (9) 小中連携の推進に関する事

評価方法

- ① 学校評価・アンケート
- ② 生徒自己評価・図南Passport ⇒①②学校集計(6つの資質・能力に係る生徒の育ち)
※各種調査(県版生徒質問紙・アクションプラン取組状況調査等の活用)

- ③ 各教科評価(観点別評価⇒「自己調整力」「言語能力」)
- ④ 特活・道徳・総合学習の評価(「主体性」「協働性」「国際性」「キャリアプランニング能力」⇒③④では、各教科・領域等で育てたい資質・能力の中で6つを発揮させ見取る)

「絆づくり班」⇒「絆づくり」プロジェクト推進

- 2024年度 絆づくり 重点目標(キーワード)
- なすことによって学ぶ
- 魅力ある学校づくり

○主な取組

- (1) 生徒理解と情報連携と組織対応の徹底
- (2) 規範意識の醸成と自己指導能力の育成
- (3) 校内いじめ防止基本方針に基づく取組の推進「いじめ見逃しゼロ」
- (4) 不登校の未然防止と早期対応
- (5) 出番や役割を「なすことによって学ぶ」特別活動等の充実
 - ① 生徒が自発的・自治的に企画・進行・運営する生徒会活動・学校行事
 - ② 生徒会活動と学級活動の接続
- (6) 「図南Passport(キャリア・パスポート)」の効果的活用
 - ① 教育相談(励まし・称賛)、三者面談(保護者との共有)での活用
 - ② 6つの資質・能力を踏まえた学期毎の目標設定と振り返り
- (7) キャリア形成を意図した地域人材の活用(総合・未来講話等)
- (8) 道徳性を養う道徳教育と地域貢献の推進
 - 道徳科を要した道徳教育の推進(「主として人との関わりに関する事」重視)
- (9) 心身の健康への関心と、健康な生活習慣の形成
- (10) 体力向上を目指し、体育・部活動の充実
 - ① 学校三師との連携と保健指導の充実
 - ② 健全な食生活の実践のため「食」に関する授業や講話の実施

Action

班会議・運営委員会
校内研究・面談



Check

学習評価・各種調査
学校評価・アンケート

